

二次評価について

1. 二次評価の内容

75の実施計画の評価シートにおける担当課自己評価結果の妥当性について評価してください。

2. 二次評価の方法

- ① 二次評価シートの判定欄に記載されている「妥当である」「わからない」「妥当でない」のいずれかに○をつけてください。
- ② 「妥当でない」とされた場合は、その理由を右の備考欄に記載してください。
- ③ 二次評価シートは、メールまたは返信用封筒による郵送で、事務局までご送付ください。

3. 二次評価の期間

平成30年10月10日 水曜日（3週間）

事務局

総務部行財政改革課

担当：岩田

TEL (0857)20-3164

FAX (0857)20-3040

E-mail gyouzaisei@city.tottori.lg.jp

第6次鳥取市行財政改革大綱実施計画 評価シート

ID 15

柱	『1.協働のもと信頼さ』	番号	5	行財政
施策名	5.広聴・広報の充実	実施計画の名称		
細施策名	1.市民満足度の的確			
取組内容	① 市の行政サービスに対する満足度の的確な把握と施策への	実施計画により目指す効果	③ 市民アンケート実施、市民満足度(9次総時35.04%)を向上させる。[30年度]	当該事務事業を完了する目安となる結果や時期
行財政効果	② 市民ニーズを的確に把握し、政策に反映することで、市民満足度の向上を図ります。	目標・達成予定年度		

④ 年度別計画 (3か年)	29年度 実施手法の再検討 30年度 実施	⑤ 年度別実績	29年度 実施手法の再検討
	H29年度～H31年度までの3か年計画 ※ここはH30年度で完了予定の為、2年分の計画を記載しています。		H29年度以降の実績

四半期ごとの計画と進捗状況	H27	H28	H29	H30	H31
第1(4～6月)	他自治体の情報収集				
第2(7～9月)	内部協議の実施				
第3(10～12月)	協議結果に基づき実施計画案の検討				
第4(1～3月)	実施方法の決定				

指標	年度別目標/実績				
	H27	H28	H29	H30	H31
⑦ 施策への市民満足度(%) (35.04%)				36	
⑧ 達成率					
⑨ 従事者数(人役)	0.1	0.1	0.1	0.3	

実施計画	年度別目標/実績				
	H27	H28	H29	H30	H31
⑩ 実施内容					
⑪ 取組方針					
⑫ 市民委員会の評価					

最終評価	担当課コメント
------	---------

上段は当該実施計画に係る主な経費
下段は当該実施計画推進に携わる労働力(“1”だと1人の職員がこの事業だけに1年間従事するということになる。)

上段は各年度の目標値
下段は各年度の実績値

上段は当該年度に取り組んだ内容や指標に対して成果等をまとめたもの
下段は上段の結果を受けて次年度取り組む内容

当該実施計画に対する市民委員会の評価コメント

当該実施計画の完了時に入力する担当課コメント

担当課の自己評価結果
四半期計画が予定どおり実施できたかを「進捗度」、目標に対して実績値が上回ったかどうかを「達成度」としている。

達成度判定
A: 目標を上回る(100%以上)
B: 概ね目標どおり(80%以上～100%未満)
C: 目標を下回る(50%以上～80%未満)
D: 目標を大幅に下回る(50%未満)
E: 検討の結果中止